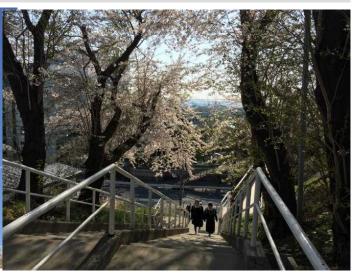


八戸市立長者中学校 学校だより第3号 文 責:石毛 清八 平成29年4月26日 TEL(0178)43-4871

授業参観 29年度本格的にスタート PTA総会 29年度本格的にスタート

4月25日、校庭の桜の花も咲きそろった爽やかな天候のもと、多数の保護者の皆様が来校し、本年度第1回目の授業参観とPTA総会が行われた。授業参観では各学級担任が各教科、総合的な学習の授業を行った。続くPTA総会では昨年度決算報告、本年度予算案審議、役員改選などが滞りなく行われた。





信頼される学校 の実現を目指す

校長 石毛 清八

本日は平成29年度の第1回長者中学校の参観日及びPTA総会を開催いたしましたところ、ご多用にもかかわりませず多数ご参加いただき厚く御礼申し上げます。また、先ほどは、参観授業をご覧いただきありがとうございました。授業や学校の状況について、何かとお気づきの点がございましたらご意見をいただければ幸いです。

今年度、長者中学校では4月7日、80名の1年生が入学して全校で270名になり、1年生3学級、2年生3学級、3学年3学級、そして特別支援学級1学級を加えて10学級でスタートしています。1年生もすでに学校に慣れ、落ち着いて楽しく授業や運動に取り組んでくれており、今週から部活動にも正式入部し長者中の一員として頑張ってくれることと思います。

また、3年生は4月16日から3泊4日で河口湖・東京方面へ修学旅行へ行ってきました。旅行中は、自主見学として、JRや地下鉄を使っての大使館・企業訪問など所定のスケジュールをこなしながら、無事故で目標を達成してきました。学校のリーダーとして今後の活躍を大いに期待したいと思います。2年生も3年生が不在の4日間、先輩として立派に学校を守ってくれました。この一年間で頼もしく成長してくれたなと思っています。

さて、今年度も信頼される学校の実現のため、 我々職員は以下の三つの目標を掲げ学校づくりを 進めていきたいと考えております。(次頁「平成29 年度の長者中をこんな学校に」を参照)

この三つの目標のもと、生徒の成長を目指して 教職員一丸となって取り組んでいきますので、ど うぞ温かいご支援、ご協力をお願いいたします。

結びに、本日のPTA総会が滞りなく終えられましたことに感謝申し上げますとともに、三年間にわたりPTA会長として、本校のPTA活動を牽引していただきましたの小松琢美様をはじめ、旧PTA役員の皆様の労をねぎらい、心から感謝申し上げ、校長あいさつといたします。



平成29年度の長者中をこんな学校に

本年度も校訓「探究、創造、協力」を学校生活の指針として、確かな学力、豊かな心、健康な体を育成し、様々な課題を解決して自分の未来を開き、社会を生き抜く子どもを育てていきたいと考えています。 そのために、次のような学校づくりを進めていきたいと考えております。

1 学力を保障できる学校に

本校は、平成24年度から5年間、『学び合い』による授業づくりに取り組んできました。『学び合い』とは自分から働きかけて友だちやモノ(資料やテキスト)と関わり、仲間と聴き合いながら協同で課題に挑戦しながら自分の力を高めていく学習です。一人でできないことに出くわした時に、誰かが助けてくれるのを待つのではなく、自分からすすんで他にはたらきかけて、支援を求める、意見を求める、自分の考えへのコメントを求めることが、豊かな思考を展開したり、身に付けたりする力になるのです。また、人に教えるということは、自分の理解したことをもう一度言葉にしたり、図で表したりする必要に迫られます。そこで、自分の考え方が浅かったことや誤解していたことに気づいたり、改めて理解を深めるするチャンスが生まれるのです。

我々は『学び合い』を通して、全員の学力向上を目指すとともに、どの子も学びの主体となり、学習を進める姿を目指しています。今年度も、数値(NRT、全国・県学習状況調査等)に現れる学力向上を目指して研究を進めていきます。

2 よりよい人間関係をはぐくむ学校に

私たちは、『学び合い』の授業で、当然学力の向上を目指しますが、それにのみとどまらず協働的な学びを通して、よりよい人間関係を築くことを目指します。人間関係がよくなると、子どもたちは安心して学べる(わからないと言える相手がいる、自分の居場所がある)ようになります。友だちの力を借りながら、納得いくまで学び続けることができる結果として学力の向上も確実に得られるようになります。このよい循環によって、人間関係や学力の一層の向上や主体性・自己有用感の高揚が図られます。私たちは、そんな集団(学級)づくりを目指しています。

また、本年11月、本校が八戸市中学校教育研究会特別活動・キャリア教育研究協議会の会場校となり、市内の中学校の先生方にその成果を発表することになっています。特別活動の研究は、教師力の根幹ともいえる学級経営力を高めることにつながります。この研究を通して、教員の指導力を磨いていくのはもちろんですが、最終的には、子どもたちによりよい人間関係を築く力、社会に参画する態度や自治能力を育てることを目指していきたいと考えています。

3 「歯を食いしばる場所」だけれど、楽しい学校に

学校は、集団生活だからこそ学べる人間関係、切磋琢磨。そこから生まれる摩擦や挫折。部活動での、練習の厳しさ、勝つ喜びと負けるくやしさ。そういうことを体験して、乗り越えて人として成長できる喜びの場であり、自分の価値を認める場でありたいと思います。教師は、一人一人の生徒に寄り添いながらも、生徒の目の前の困難を取り除くのではなく、生徒が自分で歯を食いしばって、様々な困難を乗り越えられるよう生徒の自立の支援をしていきたいと考えています。

平成29年度PTA執行部会・各常任委員長の紹介

■会 長 中居 一元さん

■副会長 倉成 磨さん 滝澤真紀子さん

千葉 利香さん

■参 与 石毛 清八 安田眞理子

■書 記 名久井夕希さん 村山亜矢子さん ■会 計 虻川 友美さん 川村万衣子さん

立崎由佳子さん

■幹 事 吉岡津貴教

■広報委員会 秋元 則子さん

■環境委員会 大久保幸子さん ■生活指導委員会 蛭田 健さん

■サポート委員会 松浦 静香さん

■父親委員会 坂本 幸治さん

■1学年委員会 菅原 鉄也さん

■ 2 学年委員会 工藤 義治さん

■3学年委員会 滝澤 大輔さん

*以上の方々が、今年度の役員となりました。この一年間、どうぞよろしくお願いいたします。